



Daiwa LifeNext®

大和ハウスグループ

2026年5月18日

報道関係各位

大和ライフネクスト株式会社

福島・双葉のリトリート型ホテル「FUTATABI FUTABA FUKUSHIMA」 6月1日の開業に先立ち、完成した館内空間とエントランスアートを初公開

大和ハウスグループの大和ライフネクスト株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:齋藤 栄司)は、2026年6月1日(月)に福島県双葉町でリトリート型ホテル「FUTATABI FUTABA FUKUSHIMA」を開業します。これに先立ち、これまで完成予想パースのみで紹介してきた館内空間について、完成した姿を初めて公開します。

【ホテル公式サイトはこちら】 <https://www.futatabi-futaba-fukushima.com/>



スパ「Slow SPA」



別棟「ふたばの本棚」ライブラリー

■「FUTATABI FUTABA FUKUSHIMA」とは

福島県双葉町・中野地区復興産業拠点に開業予定の、地域最大規模のバンケット&カンファレンスルームを備えたリトリート型ホテルです。東日本大震災・原子力災害伝承館や、5月2日に開園した福島県復興祈念公園に隣接し、地域の再生と交流の拠点としての役割を担います。



<ホテルコンセプト>

双葉の自然や産業を、ふたたび取り戻したい(再生)。
この町や人の魅力と、ふたたび出会いたい(再会)。
そして、またこの場所へ来たいと思ってほしい(再訪)。

当ホテルは、そんな“ふたたび”の想いを込めて誕生します。地域と調和しながら、訪れる人々が心と身体を見つめ直し、静かにととのう時間を過ごせる場所を目指しています。

■“支えあい、ふたたび動き出す”エントランスアート



エントランスに設置されたアート作品「Between Us」は、人と人、土地と記憶の「あいだ」にある関係性をテーマに、互いに支え合いながら立ち上がる複数の木の柱で構成されています。形や太さの異なる柱は、大人や子ども、町に戻る人、これから初めて訪れる人など、双葉町に関わる多様な人々の姿を象徴しています。

柱の表面には和紙を用い、その下地には福島県浪江町発祥で300年以上の歴史を持つ大堀相馬焼と、石川県を産地とする九谷焼の陶片を組み込んでいます。震災や、制作の過程で生まれた陶片を再構成することで、「再生」や「新たな価値の創出」を表現しました。

このエントランスアートは、壊れたものや生まれることのなかった素材に新たな意味を与えることで、人と人、土地と時間が重なり合い、ふたたび動き出す場であるという「FUTATABI FUTABA FUKUSHIMA」の思想を、空間の入口で静かに示しています。

■福島の名産品とホテルオリジナル商品を備えたスーベニアショップ



館内のスーベニアショップでは、双葉町をはじめとする浜通り地域を中心に、福島にゆかりのある食品や工芸品を厳選して取り揃えています。旅の思い出とともに、気軽に立ち寄っていただける空間です。

双葉町でおよそ300年前の江戸時代から続くダルマ市の歴史に着想を得た「FUTATABI オリジナル双葉だるま」をはじめ、福島県浪江町の大堀相馬焼で仕立てたタンブラーや豆皿、福島県会津地方で生まれた会津木綿のランチョンマット・コースターなど、FUTATABI FUTABA FUKUSHIMA ならではのデザインを施した商品を展開しています。

また、福島県産の果物を使った焼き菓子や、浜通り地域の酒蔵によるお酒など、この土地ならではの味わいもラインアップしています。

■完成した館内各施設・客室の内観を初公開

ロビーや客室、バンケット&カンファレンスルーム、レストラン、スパ、ライブラリーなど、「FUTATABI FUTABA FUKUSHIMA」を構成する館内各施設を公開します。



ロビー



客室



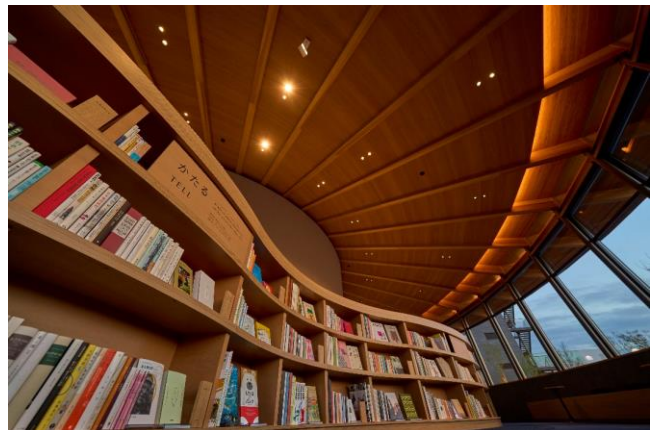
バンケット&カンファレンスルーム



レストラン「～The Local Grill～Umino Yamano」*



スパ「Slow Spa」*



別棟「ふたばの本棚」ライブラリー*

*各施設の詳細については、以下のプレスリリースをご参照ください。

- ・レストラン：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000207.000059962.html>
- ・スパ：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000182.000059962.html>
- ・ライブラリー：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000187.000059962.html>

■大和ライフネクスト公式 note 連載『FUTATABI』について

大和ライフネクスト公式 note では、「FUTATABI FUTABA FUKUSHIMA」に関わる人々の視点から、双葉町とホテルの“いま”を描いています。開業に向けた準備の過程や、現地で働くスタッフの想い、この場所に込めた考え方などを紹介しています。

【連載記事はこちら】 <https://note.daiwalifenext.com/m/mc763a2f3b4be>

■ホテル概要

名称 : FUTATABI FUTABA FUKUSHIMA
構造・規模 : 鉄骨造(共用棟など一部は木造)・5階建て
所在地 : 福島県双葉郡双葉町大字中野字宮ノ脇1番1
アクセス : JR 常磐線「双葉駅」からシャトルバスにて約5分の「産業交流センター前」から徒歩5分
客室数 : 98室
施設 : バンケット&カンファレンスルーム(4ルーム・最大約430㎡)、レストラン、ショップ、ラウンジ、ライブラリー、スパ、フィットネスジム等
敷地面積 : 約23,000㎡
建築面積 : 約2,500㎡
延床面積 : 約7,000㎡
竣工 : 2026年3月
開業 : 2026年6月
設計・施工 : 大和ハウス工業株式会社
運営事業主 : 大和ライフネクスト株式会社

■会社概要

分譲マンション・賃貸マンション・ビル・物流施設・商業施設・ホテルなどの建物管理サービス、法人向け賃貸マンション・シェアハウス・カンファレンスホテル・リノベーションホテルの運営、オフィス移転サポートといった法人向けサービスなど、広くお客さまの住生活・不動産に関わる領域でサービスを提供しております。私たちは、“いま、ここから、よりよい未来を切り開いていく”という想いを持つ人の集合体であり続け、一人ひとりの個性、一人ひとりの考え方・価値観・感性を大事にしながら、お客さま、そして社会とともに、より豊かな暮らしを共創し続けることを目指します。

大和ライフネクスト株式会社

所在地 : 東京都港区赤坂5-1-33
設立 : 1983年3月8日
資本金 : 1億3,010万円
代表者 : 代表取締役社長 齋藤 栄司
事業内容 : マンション管理事業、ビル・商業施設等管理事業、建設業、警備事業、貨物利用運送事業、損害保険・生命保険代理店事業等
URL : <https://www.daiwalifenext.co.jp/>

以上

＜本リリースに関するお問い合わせ先＞

大和ライフネクスト株式会社(総合不動産管理業)

東京都港区赤坂 5-1-33 TEL:050-1745-2233

連結経営企画部 e-mail:kouhou@dln.jp